

巻頭言

「福祉村の今までとこれから」

東海教区 社会・奉仕部長 芳賀美江



東海教区の女性たちが祈り求めてきた高齢者施設 特別養護老人ホーム「ディアコニア」の建設について、教区総会で議論されたことを思い出します。本教会から多額の借金をし二十数年かけて返済するということが無謀だと思われた方も多かったことでしょう。果たして返済できるだろうかと不安な気持ちを持つのは当然だったと思います。しかし教区総会では建設することを決断し設立準備会が作られ募金が始まりました。2003年には福祉法人の認可が下りディアコニアへの入居が開始されましたが、入居希望者も多く待機者もかなりの数でした。

しかし、国の施策が変わり特別養護老人ホームに入居できるのは要介護3以上となり、ディアコニアの入居者が減り経済的にも大変な時期がありました。施設長や事務長の努力により最近ほぼ定員を満たしています。

長く続いたフリースクールは閉じられ「自立援助ホームこどもの家」として新しく始まりました。その後、児童養護施設建設がデンマーク牧場福祉会から提案され、借金がある状態での建設には反対もあり教区総会では議論も多くありましたが、子供たちの置かれた状況を考え最終的には建設されることになりました。こひつじ診療所が隣に開設され子どもたちだけでなく地域の方々、最近ではブラジル人の方々も訪れています。

返済を続けてきた借金も残すところ3年になりました。多くの皆様のお祈りと献金があった

からこそできたと感慨深いものがあります。

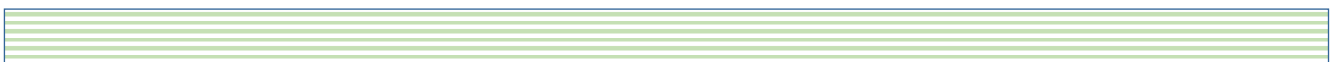
毎年4月には教区内の教会から100名近くが集まり、1日かけて各施設の草取りをして交流を深めています。福祉村の様子を知る良い機会でもあります。昼休みには牧場内のグリーングラスで手作りのソフトクリームやアイスクリーム、ドーナツなどをいただきながら牧場の羊や山羊、牛を眺めてのんびり過ごすことができます。

昨年はわいわいワークが中止になり教会と各施設との交流ができずに終わりました。今年もコロナ禍が収束せず中止になりとても残念です。共に汗を流して草取りをする時が来るように祈っています。

2019年には就労継続支援B型事業所「いぶき」が開所しました。引きこもりや障碍を持った方たちが家畜の飼育や乳製品の生産活動、羊毛製品の製作など様々な活動をし生き生きと生活ができるよう支援を行います。2020年10月には就労継続支援A型事業所が始まりディアコニアの清掃などに取り組んでいます。

高齢者の施設から始まった福祉村は、虐待を受けている子どもたちや居場所のない人たちが広大な牧場の中で生活しながら自分を取り戻していく場所になっています。

福祉村がこれからも今の社会に適応できず悩み苦しんでいる方々や虐待を受けている子どもたちの生きる場所となることを願っています。



職員
の声

"自分ごと"として

こひつじ診療所 精神保健福祉士 橋本 怜



二度目の産休、育休をいただき、2年9ヶ月ぶりに昨年5月から職場復帰をしました。復帰前は、再び仕事に向かえる喜びと、ブランクがあるなかでの仕事と家庭の両立に不安や緊張でいっぱいでした。

お休みに入る前、中学に入学したばかりだったIくん。5歳のときから通院し、10年以上の付き合いになりました。そのIくんが高校生になり、迷いながらも自分で進路を決め、電車と自転車で約1時間かけて通学していること、将来やりたいことを考えながら高校生活を送っていることなどを伺い、約3年という年月の変化を目の当たりにし、驚くとともに、感慨深い気持ちにもなりました。Iくんのお母さんと、一緒に当時を振り返り、懐かしい思いに浸りました。その時々で悩みは尽きないものの、大変だった時期をともに乗り越えてきた同士のような思いで見守らせていただいています。

出産し、育児をするまでは、どれだけ想像力を働かせてみても、自らの体験として実感が持てないこともたくさんありました。現在、自分自身が育児中にあるなかで、親としての経験もさせてもらい、親御さんの思いや悩みが痛いほどわかるようになりました。

先日、学生のときに実習でお世話になった実習指導者Hさんが亡くなりました。突然の訃報を聞き、当時、実習を受けていたときのこと、精神保健福祉士を目指し、この道で働いていきたいと決意したときのことなどを思い返していました。以前にも、こちらで書かせて頂いたことがあります。Hさんからの「なぜ、今、ここに」という言葉を一番に思い出します。目の前にいる方が、「なぜ、今のタイミングで、ここに（わたしに）」相談に来られたの

か？ ここまで来るのに、どれほどの悩みや苦しみ、葛藤、迷いがあったか？

15年ぶりに実習ノートを読み返してみました。そこには自分の記録だけでなく、約1ヶ月の実習期間中、毎日Hさんからのコメントがありました。改めてすべてのページを読み返し、いただいた言葉に込められた思いに、胸がきゅっと詰まり、自然と涙が出てきました。

『彼らの人権を認めること。何が出来て、何が出来ない、というふうに分けるのではなく、その人そのものを認めて受け入れることが関わりの出発となるのです。（中略）大切なことは、関わろうとする自分の動機を自覚することです。私たちはソーシャルワーカーとして関わろうとしている訳です』
『あせらずに、あきらめずに、自分のペースで、進んでください。福祉は「手作り」が大切です』この言葉は、日々実感しており、忘れてはならないと思っています。

さいごに、目の前にいる方、またその先にいる方の、言葉では表されない心の内を感じとり、他人事ではなく、“自分ごと”として関わることで、少しでも痛みや辛さを軽くすることができればと願います。



20年4月~21年3月

2020 年度のデンマーク牧場福祉会

デンマーク牧場福祉会 事務局長 長谷川良行

「目の前にいる一人ひとは、神に愛される人として大切にされるいのちである」法人の理念を改めて、理事長、チャプレン、施設長たちで確認をしました。今年度は、今まで経験したことのないコロナ禍という不安の中で自分自身、家族、利用者、地域の方々とのように過していかなければならないかを考えさせられました。法人内の事業所がお互いに協力できました。また、感染予防に注意し、利用者と家族との面会が制限される中、「ディアコニア」では、オンライン面会、窓越し面会といったことを行いました。そのような1年を振り返ってみます。

- 4月 新卒の職員5名を迎えました。
- 8月 「たこまん」（静岡県に店舗を持つ和菓子屋さん）と乳製品の業務連携をしました。
- 10月 「いぶき」が就労継続支援A型事業を開始しました。
- 12月 「こひつじ診療所」静岡県中高年向け居場所設置運営事業を受託しました。
- 2月 2021年3月卒の職員9名の内定式を行いました。



皆をほっこりさせる「いぶき」の作品たち



合同研修会（感染予防）

4月 オリエンテーション



「たこまん」店内に並んだ乳製品

ディアコニアの中庭でのイベント



内定式



福祉村のために、篤いお祈りと貴重な献金を心より感謝申し上げます

「福祉村募金」献金者（敬称略） 2020 年 11 月～2021 年 2 月

個人

石田喜久子〔福山〕 勝部 哲〔蒲田〕 河合優瑠〔湖西市〕 白川道生・知子〔佐賀〕 相馬和美〔日キ藤沢〕
 内藤文子〔小岩〕 中林靖子〔日キ仙川〕 平松英治〔アッセンブリーズ〕 宝珠山清子〔日吉〕 堀川 悦〔札幌〕
 森部 信・榮子〔甘木〕 山之内正俊・初枝〔合志〕 吉岡宏美〔竹の塚〕 和田清子〔浜松市〕 木下海龍
 塩原 久〔引退教職〕 伊藤昭子、高野利夫〔沼津〕 小野エミコ、西野孝枝、宮崎典子、望月隆延
 山本美智代〔清水〕 鈴木暁美、鈴木春江、中井弘和・奈津子、芳賀直哉・美江、増田恵子〔小鹿〕
 池谷益代、伊藤七男・初枝、遠藤富美子、加藤敏明、杉山雅人、宗 美江、永井滋乃、原 宏
 ・ふじ子、船城秀樹、光延 博、宮武晴昭〔静岡〕 伊藤節彦・真理、大柴 潔、川村千代江
 片川三枝子、金高美江子、櫻井 隆・國江、菅野君江、杉本光子、高橋臣子、沼野寿子、増田
 悦次・芙蓉子、水野喜朗〔栄光〕 明比輝代彦・史子、鈴木敏雄・皓子、寺嶋豊司・文世、中川
 和子〔新靈山〕 伊藤旭人〔浜松〕 石田宏美、遠入政博、遠入美智子、小松康宏、杉浦佳子、長坂
 美希代、福岡美恵子〔岡崎〕 神谷佳世子、杉浦家、柘植フサ子、西澤家、留田正美、丹羽康裕
 深川育子、星野日出代〔刈谷〕 梅村亜恵、澤田小枝子〔挙母〕 厚味 勉、伊賀佐與子、磯村久市
 ・和子、鯉江文子〔知多〕 市川 旬、一ノ瀬彦治・安子、伊藤由紀子、井森悠子、岩田眞理子
 内河恵一・眞知子、大野捷二・比奈子、菊池 敏・幸子、坂井茂子、櫻井房博、佐藤允子
 塩田 浩、末竹十大・真木雅子、西尾三郎・和子、野間 實、古谷美千留、堀 育美、村松
 正義・美那子、吉田 穰・貞代、吉田玲子〔なごや希望〕 石川吏志・美代子、犬飼通之・佐智子
 大野信雄・良子、小澤周平・実紀、小原春子、神崎 昇・悦子、岸 享子、木村敦子、黒野
 正信・春枝、白井美枝子、杉浦良一、鈴木光治・貴美子、高田弘子、田村辰夫・勝子、鳥飼
 勝隆・豊子、永津浩哉・睦子、深谷昭治・節子、福本壽子、藤田房子、藤原 薫、宮田増男・
 久美子、宗像昭彦・玲子、安井則夫・芳子〔名古屋めぐみ〕 大岡よし江、太田立男・泰子、小野田
 久子、小出聡子、詫間裕子、前田有美、山縣由喜子〔復活〕 浅井道子、生駒順子、稲垣八重子
 甲斐亜希、勝田周子、中村瑞代、長谷川善造、古川のぞみ、松宮ひびき、松宮洋子、安田久夫
 ・チヨ子、山下裕子〔高蔵寺〕 小川佳代子、小田博久・泉、神辺泰子、河村満恵、坂元のぶ江
 佐藤祥一、宮崎拓也・朋子、吉村 香〔岐阜〕 秋田明子、大場弘子、岡田敦子、齋藤幸二・
 末理子、柴田るみ子、鈴木輝一郎、千田知栄、田口道治・和子〔大垣〕 匿名（1名）

団体

旭ヶ丘保育園（千葉）、飯田 ルーテル幼稚園、大分教会、大分教会女性の集い、小田原教会
 札幌 ルーテル幼稚園、女性会連盟、日田 ルーテルこども園、福島いずみルーテル教会
 福山教会女性会、富士教会、静岡教会、栄光教会、栄光教会焼津女性会、志榛地区キリスト教
 一致祈祷会、浜松教会、挙母教会、挙母ルーテル幼稚園、知多教会、全聖徒国際教会（なごや
 希望）、名古屋めぐみ教会、箱舟保育園、岐阜教会、尾張岐阜地区宣教委員会、東海教区女性会
 ふく茶

〈福祉村募金振込先〉（郵便局）振替口座番号 00800-2-98186 福祉村委員会

編集後記 コロナ禍が1年続き収束の気配はまだ見えていません。今年もわいわいワークやグリー
 ンズフェアは中止することになりました。教区の皆様とお会いできずとても残念です。もうすぐイ
 ースターです。復活の主イエスがコロナ禍で苦しんでいる人や悩んでいる人に豊かな恵みをお与え
 くださいますように。（H）